

題材 「考えを広げよう」 3時間中の第1時

(1) 学習のねらい

友達と遊ぼうとしたときに、どんどん人が増えてしまって何人いるのかが分からなくなってしまうことがある子どもたちが、順番に計算する考えだけではなく、「増えた数」をまとめて計算するという考えに触れることを通して、「順に」と「まとめて」という2つの考え方を知り、計算方法の考え方を1つではなく多様にすることができる。

(2) 本時の学習材

パワーポイントで順番に入れる図

- 子どもたちから「順に」の考え方しか出ないと考えられる。そのときに、「順に」以外の「まとめて」の考え方がどのようなものであるか視覚的に分かるように学習材を提示する。
- 本学習材は「まとめて」の考え方をパワーポイントで順番に入れる図である。この図を見た子どもたちは、増えた数をまとめて計算してみようと思えるだろう。そして、まとめて計算することの良さを感じ、「順に」と「まとめて」という2つの考えがあると気付くことが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 足す数が3つある問題はどのように計算することができるか考える。	<p style="text-align: center;">学習問題</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 数字が3つある計算方法は1つだろうか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出てきた順番に足せばいいよ。 ・ 他にあるかな。 ○ 増えた数はいくつなんだろう。 	7'	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始め10人、2人、6人増える問題を提示。 ・ 「まとめて」の考え方にこだわらず、子どもから出た意見を尊重する。 ・ 「まとめて」の考え方につながりやすいように、あとから来た人を「増えた数」という言葉で表す。 ○ 「順に」以外の考え方がなかなか出ないところで、活動2に入る。
	<p style="text-align: center;">学習課題</p> 「順に」と「まとめて」の2つの計算方法を知ろう。			
展開	2 「順に」だけでなく、「まとめて」の計算方法があることを知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「順に」計算すれば答えが出る。 ・ 「まとめて」計算するのは式が2つになるから面倒だよ。 ○ 増えた数を先に足すと10になるよ。 ○ 10を足すのは計算がしやすくて良いよ。 	30'	<p style="text-align: center;">学習材</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; text-align: center;"> パワーポイントで順番に入れる図 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 増えた数をまとめると10になる問題を提示。 ・ 増えた数を「まとめる」計算方法があることを確認する。 ○ 「まとめて」計算すると10ができることに気付いた子どものつぶやきを拾う。
終末	3 「順に」と「まとめて」という2つの計算方法があることを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「順に」と「まとめて」のどちらでも計算ができた。 ・ 「順に」足した方がはやかった。 ○ 10を作った方が計算がしやすかった。 	8'	<p style="text-align: center;">評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 「順に」と「まとめて」の考え方を理解することができているか発言やつぶやき、ノートからとらえる。 </div>